

国際シンポジウム「OHOW2023」で、技術発表を行いました

2023年12月6日（水）～8日（金）、バングラデシュ・ダッカで開催された国際シンポジウム「OHOW2023 (The 2nd International Symposium on One Health, One World)」に、当社から国際推進室の志賀剛と澤田亮が参加、口頭発表を行いました。

ダッカ大学、東京大学生産技術研究所 OHOW 連携研究機構、バングラデシュ工科大学が主催する同シンポジウムでは、都市の安全と減災、インフラマネジメントと持続可能な建設環境、気候変動と緑の復興、アジア地域における公衆衛生をテーマとしており、以下の発表を行いました。

発表者/セッション	発表内容
志賀剛（スペシャルレクチャラー） セッション「気候変動と緑の復興」	ベトナムの食品加工工場における G-HEX システムの運用 APPLICATION OF G-HEX SYSTEM IN FOOD PROCESSING FACTORY IN VIETNAM
澤田亮 セッション「インフラマネジメントと持続可能な建設環境」	3D レーザースキャナーと UAV を用いた史跡保存調査 SURVEY USING 3D LASER SCANNER AND UAV FOR HISTORIC SITE PRESERVATION

バングラデシュ、日本をはじめ、タイ、ベトナムなどから約 110 名の研究者や技術者、学生が参加し、連日活発な議論がなされました。

タイやベトナムをはじめとする東南アジアでは、経済成長の一方で、インフラの維持管理や土壌・地下水汚染の対策が進んでいないことが問題となっています。当社は、国内で培った保有技術の導入・展開を通じて、開発途上国の持続可能な社会づくりに貢献できるよう今後も尽力して参ります。

以上



発表の様子(左：志賀、右：澤田)

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
 株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング
 TEL:03-5246-4150
[URL:https://www.atk-eng.jp/](https://www.atk-eng.jp/)
 経営管理本部 高田